

φ 30 フロントフォークキット（タイプ 1/ ワイド / ディスクブレーキ）取扱説明書

（オフセット 60mm/ ピッチ 198mm）

製品番号 06-01-0096

適応車種	モンキー / ゴリラ (Z50J-1300017 ~)
	(AB27-1000001 ~)
	モンキー (FI) (AB27-1900001 ~)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。

万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

◎当製品を加工等された場合やこの取扱説明書に記載されている方法以外で取り付けられた場合は、保証の対象にはなりません。

◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

◎当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。

◎当製品の取り付けには、上記適応車種にあった純正サービスマニュアルを必ず参照し確実に行って下さい。

◎当製品の取り付けにあたり、別途必要部品があります。詳しくは 3 ページに記す“別途必要部品について”をご確認の上、ご用意下さい。

◎当製品にはホイール、ヘッドライトステー、ウインカステー、フロントフェンダー、ステアリングハンドルは含まれておりません。

別途お買い求め下さい。

◎フロントブレーキマスターシリンダーの取り付けに伴いノーマルのスロットルハウジングの取り付けが出来ません。別途ご用意下さい。

◎当製品は、10/12 インチホイール用です。8 インチホイールは使用出来ません。

◎フロントフォークの変更と共に弊社製 16cm ロングスイングアーム及び弊社製 330mm リアショックを取り付け、足回りのバランスを整えて下さい。

（※ノーマルスイングアームや 4cm/8cm ロングスイングアームとの併用は出来ません）また、これら足回りの変更によって車体の全高が高くなる為、ノーマルサイドスタンドでは対応出来ません。対応する長さのサイドスタンドを取り付けて下さい。

◎当製品に、弊社製 ブレンボ 4P キャリパーを装着した場合、弊社製 10 インチチューブレスホイール（06-09-0211）の装着は出来ません。

◎当製品付属のフロントブレーキマスターシリンダーにはフルード確認窓がありません。ブレーキフルードの量はカップ内の上限線にてご確認下さい。

～特 徴～

○アルミ削り出しトップブリッジ、ステアリングステムはアルミ材を削り出す事で高精度に製作され、裏面には軽量肉抜き加工が施されています。

表面にシルバーアルマイトを施す事で耐腐食性を向上させています。

○ダイカストアルミ製軽量ホイールハブはダイカスト製により強度と剛性を高めると共に軽量化を実現。バレル研磨を施す事でドレスアップ効果を高め、ホイールを美しく演出します。

○ディスクローターには、フローティングディスクローターを採用し、ホイールハブ装着部をアルミ製にする事でローター本体を軽量化しています。

ローターの摩擦面には、錆に強く、耐久性に優れたステンレス鋼を採用。

○弊社製各種メーターステー、オイルクーラーブラケットが取り付け可能です。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

■作業を行う際は、平坦で足場のしっかりした所を選び車両を安定させた状態で行って下さい。

■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に行ってください。（ネジ部の破損及び脱落の原因となります。）

■作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して下さい。

■フォークトップボルトを取り外す際にフォークスプリングによりトップボルトが飛び出す危険性がありますので、十分注意して下さい。

■製品及びフレームにはエッジや突起がある場合があります。作業時は手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因になります。）

■ブレーキフルードはなるべく皮膚に触れないようにし、作業後は十分手洗いを行ってください。（手荒れの原因になります。）

又、衣服に付着すると、変質させる恐れがあるため、十分注意して下さい。

■ブレーキフルードは塗装面、樹脂部品、ゴム製品類等に付着すると劣化及び損傷させるので作業は十分注意して行って下さい。

付着した場合は速やかに水洗いをして下さい。（部品の損傷、劣化の原因となります。）

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■技術、知識などが無い方は作業を行わないで下さい。（部品破損などの原因により、転倒、事故につながる恐れがあります。）

■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）

■ブレーキフルードは指定のブレーキ液を使用して下さい。銘柄の異なるブレーキ液を混用しないで下さい。

（トラブルの原因、化学変化の恐れがあります。）

■ブレーキディスクローター及びブレーキパッドに油脂類を付着させないで下さい。付着した場合はブレーキパッドは交換しブレーキディスクローターは脱脂して下さい。（事故につながる恐れがあります。）

■ブレーキの取り付け作業については熟練したメカニックに依頼し、専用の設備、工具のある工場などで行ってください。

（事故につながる恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後 1 ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。

但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

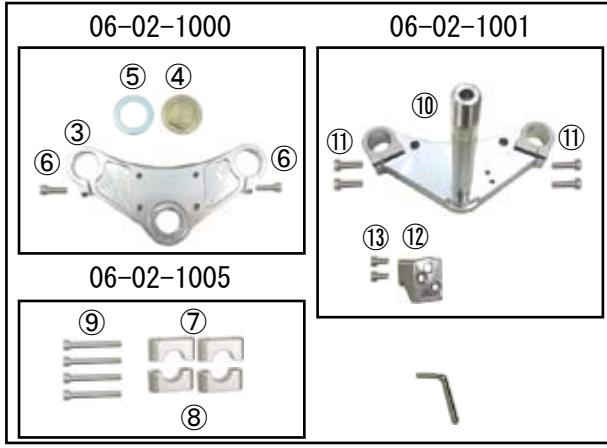
〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16

TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>

06-01-0069

06-02-0016

06-09-1306



番号	部 品 名	個数	リペア品番
1	φ 30 Front Fork R ASSY.	1	51400-181-T00
2	φ 30 Front Fork L ASSY.	1	51500-181-T00
3	トップブリッジ	1	
4	ステアリングステムナット	1	54303-165-T00
5	ステムナットワッシャ	1	90503-165-T00
6	ソケットキャップスクリュー 6x20	2	00-00-0721 (5ヶ入り)
7	ハンドルアッパーホルダー	2	54411-165-T00
8	ハンドルローホルダー	2	54412-165-T00
9	ソケットキャップスクリュー 6x50	4	00-00-0727 (5ヶ入り)
10	ステアリングステム COMP.	1	
11	ソケットキャップスクリュー 6x25	4	00-00-0722 (5ヶ入り)
12	ステアリングロックブラケット	1	06-01-1408 (ボルト付属)
13	ソケットキャップスクリュー 6x12	2	00-00-0717 (5ヶ入り)
14	フローティングディスクローター	1	06-08-0024
15	ディスクロータースペーサー	1	45221-GFL-T00
16	フロントホイールハブ COMP.	1	44604-181-T00-C
17	セットボルト	3	45223-GFL-T00
18	ディスクボルト	3	90105-165-T00
19	メーターギアカラー A	1	45222-GFL-T10
20	メーターギアカラー B	1	45225-GFL-T00
21	カラー	1	45224-GFL-T00
22	ホイールハブスペーサー 1mm	1	44600-181-T00
23	フロントブレーキマスターシリンダー ASSY. (11mm)	1	06-08-1169
24	ウインカーサブコード	1	09-03-0007 (2ヶ入り)
25	フロントブレーキキャリパー ASSY.	1	06-08-115
26	ブレーキホース (775mm)	1	06-080-0007
27	バンジョーボルト M10x1.25	2	00-07-0097 (アルミシーリングワッシャ付)
28	アルミシーリングワッシャ 10mm	4	00-07-0010 (10ヶ入り)
29	ブレーキフルード DOT-4 (200cc)	1	06-08-0019
30	バンジョー (ストレート)	1	00-07-0006
31	バンジョー (25°)	1	00-07-0037
32	フロントフェンダーステー	2	61110-181-T00
33	フェンダーステーカラー	4	61111-181-T00
34	アクスルシャフト (245mm)	1	44301-GFL-T10
35	フランジソケットキャップスクリュー 8x25	2	00-00-0830 (3ヶ入り)
36	ボタンヘッドソケットスクリュー 6x15	4	00-00-0132 (4ヶ入り)
37	ボタンヘッドソケットスクリュー 6x10	4	00-00-0092 (5ヶ入り)
38	フランジソケットキャップスクリュー 8x20	4	00-00-0829 (5ヶ入り)
39	6角ナット 6mm	4	00-00-0128 (10ヶ入り)
40	ブレンワッシャ 6mm	4	00-00-0086 (10ヶ入り)
41	結束バンド 200mm	2	00-00-0269 (10ヶ入り)

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様お願い致します。

～別途必要部品について～

部品名	仕様	対応パーツ
ハンドル	モンキー	弊社ステアリングハンドルパイプ各種
スロットルハウジング	ノーマルキャブレター	下記ホンダ純正部品 53168-166-000 (スロットルハウジング) 1 個 53167-GE4-000 (スロットルハウジング) 1 個 93500-05022-0G (パンスクリュー 5x22) 2 個 Z50J-1300017 ~ 1510400 の車両は 17910-165-640 (スロットルケーブル COMP.) 1 個
	ビックボアキャブレター	弊社製各種
スロットルハウジング (F1 車の場合)	ノーマルスロットルボディ ビッグスロットルボディ	09-02-0223 (ハイスロットル (ケーブル無し))
コンビネーションスイッチ (Z50J-1300017 ~ 1510400 の 車両の場合)	遠心クラッチ車両	02-01-015 (コンビネーションスイッチ)
	マニュアルクラッチ車両	02-01-015 (コンビネーションスイッチ) と 【弊社製クラッチカバー装着車】 02-01-028 (スタンダードクラッチレバー ASSY. ブラック) 又は 02-01-0282 (スタンダードクラッチレバー ASSY. シルバー)
ヘッドライト & ウインカステー	ノーマルヘッドライトケース及び弊社製 取り付け幅 155mm のヘッドライトケース	05-08-0355
フロントフェンダー	(ノーマル不可) 変更必要	弊社製 10 インチ用フロントフェンダー各種
スイングアーム	(ノーマル不可) 変更必要	弊社製 12cm/16cm ロングスイングアーム各種
リアショック	(ノーマル不可) 変更必要	弊社製 330mm リアショック各種
サイドスタンド	ノーマルステップ	09-12-06 (Z50J-1110254 ~ 2005463)
		09-12-072 (Z50J-2100001 ~ / AB27-1000001 ~)

※詳しくは弊社総合カタログ又は WEB SITE をご覧下さい。

～タイヤとシリンダーヘッドの干渉について～

当製品はシリンダーヘッドやボアアップの組み合わせによりタイヤとの干渉を示した表記です。

下表を参考に、同時装着可能な組み合わせをご確認下さい。

なお、下表はタイヤとシリンダーヘッドとの干渉を示した物です。フロントフェンダーの取り付け位置や形状、個体差により干渉する場合があります。

取り付け位置調整をしても干渉する場合、干渉部分をカットして対応して頂く場合があります。ご了承下さい。

なお、12 インチホイールは、モンキー / ゴリラ用弊社製に限ります。

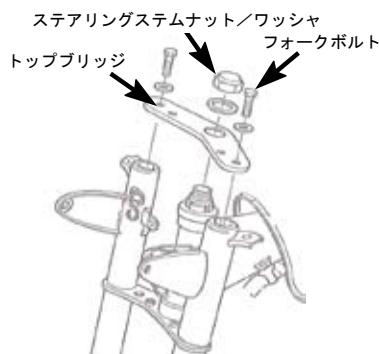
オフセット 60mm				
シリンダーヘッド	排気量	使用タイヤ		
		10 インチ		12 インチ
		3.50-10	100/90-10	110/60-12
Super Head+R	88 ~ 106cc	○	○	○
	124 ~ 125cc	○	○	○
	138cc	○	○	○
	148 ~ 158cc	○	○	○
Super Head 4-Valve+R	88 ~ 106cc	○	○	○
	124 ~ 125cc	○	○	○
	138 ~ 148cc	○	○	○
DOHC 4-Valve	100 ~ 106cc	○	○	○
	124 ~ 125cc	○	○	○
	138cc	○	○	○
DESMO 4-Valve	100 ~ 106cc	○	○	○
	124 ~ 125cc	○	○	○
	138cc	○	○	○

- ・リアメンテナンススタンドとエンジン下部に
適当な台を置き車両を安定させた状態で作業
を行います。



分解

- ・純正サービスマニュアルに従ってヘッドライト
を取り外し、各配線の接続やスピードメーター
ケーブルの接続を外す。ノーマルのブレーキ
ケーブルを取り外す。
 - ・純正サービスマニュアルに従い、ヘッドライト
ケース、ホーン、ウインカー、ハンドルホル
ダーを取り外し、フロントホイールアクスル
シャフトのナットを緩める。
 - ・確実に安定させた状態にてフロントホイール
を浮かせる。
- ※転倒に注意し、安全に作業を行う事。
- ・ノーマルフロントホイール / ブレーキパネル
を取り外す。
 - ・ステアリングステムナット / ワッシャと
フォークボルトを取り外してトップブリッジ
を取り外す。



- ・トップスレッドを取り外し、トップコーンレ
ース、上部ステアリングボール、下部ステア
リングボールとフォーク ASSY. をフレームから
取り外す。

※ステアリングボールが保持具にてまとまっ
ていない車両の場合は、紛失し易いため注意す
る事。

上下各 21 個のスチールボールの 1 個でも紛失
すると、正常に作動しなくなるので注意する
事。

※ステアリングボールを紛失した場合は、その
紛失分を補填する事。

ホンダ純正部品番号

スチールボール (1 個): 96211-06000

- ・ノーマルのフォーク ASSY. のステムシャフト
から損傷に注意しながら、タガネ等を使用して
ボトムコーンレース、ダストシール、ダストシ
ールワッシャを取り外す。

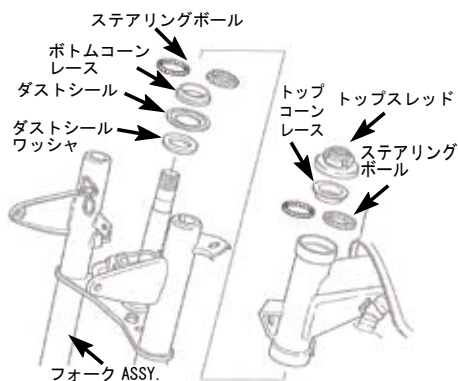
※損傷した場合、新品の部品に交換する事。

ホンダ純正部品番号

ボトムコーンレース : 53212-030-010

ダストシール : 53214-001-010

ダストシールワッシャ : 53215-120-000



- ・ノーマルのフォーク ASSY. のステム部からステ
アリングハンドルロックを取り外す。
- ・トップコーンレース、上部ステアリングボール、
下部ステアリングボール、ボトムコーンレース、
ダストシール、ダストシールワッシャに付着し
ている古いグリスを取り除き、きれいにする。
- ・ノーマルホイールを使用する場合、フロントホ
イールからノーマルハブを取り外す。

取り付け

- ・ハンドルロックを⑫ステアリングロックブラ
ケットに取り付けます。

⚠ 注意 : 必ず規定トルクを守る事。
ハンドルロック
トルク : 9N・m (0.9kgf・m)

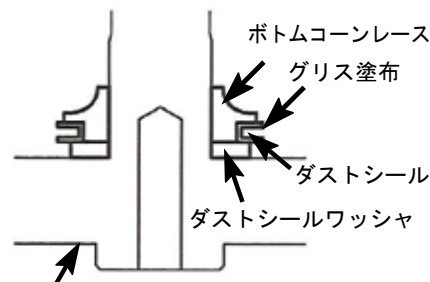


- ・⑫ステアリングロックブラケットを⑬ソケット
キャップスクリュー 6x12 で⑩ステアリング
ステム COMP. に取り付けます。

⚠ 注意 : 必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー
トルク : 12N・m (1.2kgf・m)



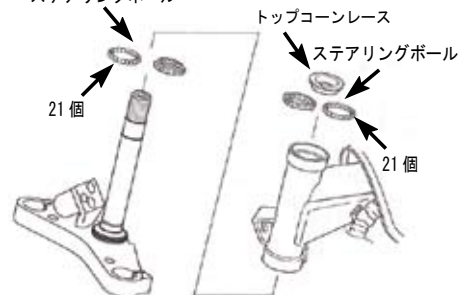
- ・⑩ステアリングステム COMP. のシャフトにノー
マルのダストシールワッシャ、ダストシール、
ボトムコーンレースを取り付け、ダストシ
ールリップ部にグリスを塗布する。



⑩ステアリングステム COMP.

- ・各ステアリングボールと各コーンレースの
摺動部にグリスを塗布する。
ステアリングボールとトップコーンレースを
フレームにセットし、ステアリングボールを
取り付け⑩ステアリングステム COMP. を
フレームに差し込む。

ステアリングボール



※スチールボールが分かれている車両の場合は、
フレームのボールレースに十分な量のグリス
を塗布した後、スチールボールを埋めて固定
しながらステアリングステムを差し込む等し、
スチールボールが落下しないように工夫する。



- ・⑩ステアリングステム COMP. をステアリング
ヘッドに取り付けトップコーンレース、トッ
プスレッドを取り付け、トップスレッドを手
で一杯に締め付けます。

⑩ステアリングステム COMP. を左右に 4 ~ 5
回作動させスチールボールをなじませた後、
トップスレッドを規定トルクで締め付けます。

※⑩ステアリングステム COMP. は、ガタが無く
スムーズに動く事を確認して下さい。

⚠ 注意 : 必ず規定トルクを守る事。
トップスレッド
トルク : 2N・m (0.2kgf・m)



- ・フロントメンテナンススタンド等を使用し、エンジン下部の固定していた台を取り除きます。
- ③トップブリッジを取り付け、⑤ステムナットワッシャ用いて④ステアリングステムナットを仮締めします。

①②L/R φ 30 Front Fork ASSY. を取り付け、フロントフォークテーパー部を除き左右同じ突き出し量に合わせ③トップブリッジ及び⑩ステアリングステム COMP. のフォーク割り締め用⑥ソケットキャップスクリュー 6x20、⑪ソケットキャップスクリュー 6x25 を取り付け仮締めします。



- ・④ステアリングステムナットを規定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ステアリングステムナット
トルク：59N・m (6.0kgf・m)



- ・ヘッドライトステーがフロントフォークインナーチューブに取り付けるタイプの場合は、この時点でインナーチューブに差し込んでおきます。取り付けの詳細はヘッドライトステーの取り扱い説明書に従う事。



- ・③トップブリッジ及び⑩ステアリングステム COMP. のフォーク割り締めの⑥ソケットキャップスクリュー 6x20、⑪ソケットキャップスクリュー 6x25 を規定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー
トルク：15N・m (1.5kgf・m)



- ・⑬フロントホイールハブ COMP. に⑮ディスクロータースペーサーを⑰セットボルトで規定トルクまで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
セットボルト
トルク：23N・m (2.3kgf・m)



- ・⑭フローティングディスクローターを⑮ディスクロータースペーサーに⑱ディスクボルトで規定トルクまで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ディスクボルト
トルク：23N・m (2.3kgf・m)



- ・⑯フロントホイールハブ COMP. にアルミホイールをキット内の⑳フランジソケットキャップスクリュー 8x20 を用いて取付け、規定トルクで締め付けます。

※ 2.5J ホイール使用時、キット付属の㉑ホイールハブスペーサー 1mm を⑯フロントホイールハブ COMP. とホイールとの間に取り付けます。

※ 3.5J ホイール使用時、㉑ホイールハブスペーサー 1mm は不要です。ホイールスペーサー無しで⑯フロントホイールハブ COMP. に取付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジソケットキャップスクリュー
トルク：25N・m (2.5kgf・m)



- ・③トップブリッジ及び⑩ステアリングステム COMP. のフォーク割り締めの⑥ソケットキャップスクリュー 6x20、⑪ソケットキャップスクリュー 6x25 を規定トルクで締め付けます。

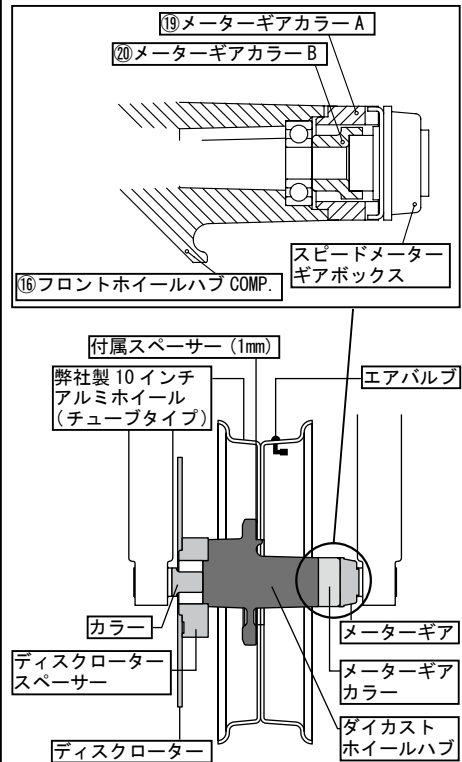
⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー
トルク：15N・m (1.5kgf・m)



- ・フロントフォークに図を参照し、⑯フロントホイールハブ COMP. ⑲メーターギアカラー A、⑳メーターギアカラー B、スピードメーターギアボックスを取り付け、㉒アクスルシャフト (245mm) に薄くグリースを塗布し、㉒アクスルシャフトを通し取り付け、アクスルナットを規定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
アクスルナット
トルク：59N・m (6.0kgf・m)

■弊社製 10 インチアルミホイール取り付けの場合
(2.5J) (3.5J)



スペーサー必要 (付属品 1mm)

エアバルブは車両左側 (乗車時方向)



- ・フロントフォークに㉓フロントブレーキキャリパー ASSY. を㉒フランジソケットキャップスクリュー 8x25 で規定トルクまで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジソケットキャップスクリュー
トルク：26N・m (2.6kgf・m)



- ・③②フロントフェンダーステーとボトムケースの間に③③フロントフェンダーステーカラーを入れ、③⑥ボタンヘッドソケットスクリュー 6x15 で取り付け、規定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ボタンヘッドスクリュー
トルク：10N・m (1.0kgf・m)



- ・別売のフロントフェンダーを③②フロントフェンダーステーの間にセットします。
- ・③⑦ボタンヘッドソケットスクリュー 6x10 を、③②フロントフェンダーステーに差し込み、フェンダー裏側に④④ブレーンワッシャ 6mm、③⑨ 6 角ナット 6mm で取り付けます。
- ・③⑨ 6 角ナット 6mm をスパナで固定し、③⑦ボタンヘッドソケットスクリュー 6x10 を規定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ボタンヘッドスクリュー
トルク：7.8N・m (0.8kgf・m)

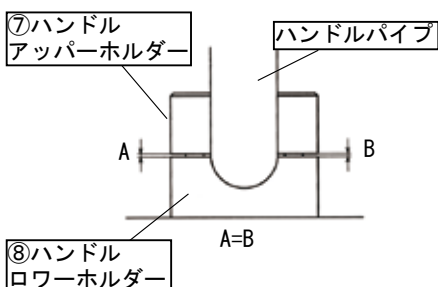
※フロントフェンダー取り付けは、フェンダーの説明書を参照して下さい。



- ・別売のステアリングハンドルパイプを、⑦⑦ハンドルアップパーホルダー、⑧⑧ハンドルローホルダーにセットし、③③トップブリッジに取り付けます。
- ・⑦⑦ハンドルアップパーホルダー、⑧⑧ハンドルローホルダーの⑨⑨ソケットキャップスクリュー 6x50 を規定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー
トルク：12N・m (1.2kgf・m)

※⑦⑦ハンドルアップパーホルダー、⑧⑧ハンドルローホルダーは前後のすき間が同じになる様に締め付けて下さい。
他の部品は、商品添付の取り扱い説明書を参照し組み付けて下さい。



- ・ストップスイッチサブハーネス、ウインカースイッチ（コンビネーションスイッチ）の配線を接続します。

※モンキー（FI）の場合

ストップスイッチサブハーネスと④④ウインカーサブコードを接続し、配線を接続します。

- ・④⑦バンジョーボルト M10x1.25 に④⑧アルミシーリングワッシャ 10mm、④⑩バンジョー（ストレート）、④⑧アルミシーリングワッシャ 10mm の順で通し、④③フロントブレーキマスターシリンダー ASSY. (11mm) に取り付け仮締めします。



- ・フロントキャリパー側は④⑩バンジョー（25°）を④③フロントブレーキマスターシリンダー ASSY. (11mm) と同様の方法で取り付けます。



- ・④⑥ブレーキホース（775mm）を各バンジョーに取り付けます。
- ・バンジョーの取り付け角度、ブレーキホースの取り付け回しが決まれば、④⑦バンジョーボルト M10x1.25、④⑥ブレーキホース（775mm）のフィッティングを規定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
フィッティング
トルク：6N・m (0.6kgf・m)

- ※④⑥ブレーキホース（775mm）の取り付け回しは、ハンドル操作時やフロントフォーク作動時に無理のかからない状態になるように注意して行って下さい。

- ・④⑥ブレーキホース（775mm）が他の部分と干渉しないように④④結束バンド 200mm で固定し、余った部分はニッパ等で切り取ります。
- ※バウンド、リバウンド時にホースが突っ張らないように固定して下さい。

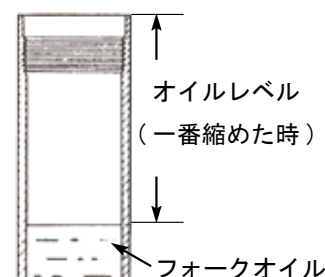
⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
バンジョーボルト
トルク：15N・m (1.5kgf・m)

フロントフォークオイルの交換要領

1. トップブリッジ、ステムのボルトを緩めフォークを取り外します。
(フォークトップボルトを緩めてからフォークを外して下さい。)
2. トップボルトが飛び出さない様に注意してボルトを外します。
オイルパン等を用意し、フォークを逆さにしてカラー、ジョイントプレート、スプリングをそれぞれ取り外します。
3. インナーチューブを伸縮させフォークオイルを抜き取ります。
(数分間インナーチューブを下側にし、放置して下さい。)
4. フロントフォークを立て、フォークオイルを注入します。
フォークオイル : 15 番
フォークオイル量 : 128cc (1 本)



5. インナーチューブを数回静かに伸縮させ、内部のエアを抜きます。インナーチューブを一杯まで縮め、フォークオイルの油面が安定してから油面の高さを確認します。
フォークオイルレベル : 115mm



6. フォークスプリングに付着したオイルを拭き取り、ピッチの狭い方を底に向けスプリングを入れます。ジョイントプレート、カラーを取り付けトップボルトを仮締めします。



※向きに注意

7. フォークをステム、トップブリッジに取り付け、トップボルトを規定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
トップボルト
トルク：20 ~ 24N・m (2.0 ~ 2.5kgf・m)

ブレーキのエア抜き要領

⚠ 注意

- ブレーキフルード補充時にゴミや水を混入させない事。
- 銘柄の異なるブレーキフルードを混用しない事。
- ブレーキフルードは必ず付属のものを使用する事。
- 抜き取ったブレーキフルードは再使用しない事。
- ブレーキフルードは塗装、プラスチック、ゴム面を傷めるので部品類に付着させない事。
- ブレーキホースの取り外しの際など油圧系統に空気が混入した場合は、油圧系統のエア抜きをする事。
- シーリングワッシャは再使用しない事。
- 規定トルクは必ず守る事。

⚠ 警告

- ブレーキディスクローター及びブレーキパッドに油脂類を付着させない事。
万一、付着した場合はパッドを交換し、ディスクローターは脱脂する事。
- 損傷部品が見つければその部品は必ず新品と交換する事。

- ・フロントブレーキマスターシリンダー ASSY. の2本のフラットパンスクリューを取り外し、マスターシリンダーキャップ、ダイヤフラムを取り外す。



- ・ブレーキキャリパー ASSY. のブリーダーバルブに透明なブリーダーホースを接続し、ホースの反対側に適当なカップなどで受ける様にする。



- ・フロントブレーキマスターシリンダー ASSY. のカップ内にブレーキフルードを上限線まで補充する。



- ⚠ 注意：ゴミや水を混入させない事。
- ⚠ 注意：ブレーキフルードは付属のものを使用し、銘柄の異なる液を混用しない事。

- ・ブレーキレバーを握ったままブレーキキャリパー ASSY. のブリーダーバルブを1/2回転緩めた後、再び締め付ける(①)。
- ・ブレーキレバーをゆっくりと戻し、完全に戻ったらそのまま数秒間放置する(②)。



ブレーキレバー



- ・①、②の操作をブリーダーバルブから気泡が出なくなり、ブレーキフルードが充分出てくるまで繰り返す。

※カップ内のブレーキフルードの量を確認しながら作業を行い、下限線付近まで減少していれば補充する。

- ・ブリーダーバルブから出てくるブレーキフルードにエアの混入が無くなればブリーダーバルブを規定トルクで締め付ける。



- ⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ブリーダーバルブ
トルク：6N・m (0.6kgf・m)

- ・オイルカップの上限線までブレーキフルードを補充し、ダイヤフラム、マスターシリンダーキャップをフラットパンスクリュー2本を用いて取り付け。

- ⚠ 注意：ゴミや水を混入させない事。



マスターシリンダーのご使用について

レバー交換等で一度マスターシリンダーよりレバーを外した際は、
レバー取り付け後にピストンとレバーの遊びが変わる場合があります。
その場合、レバーの斜線部分をヤスリ等で削って調整して下さい。

